



## 進路情報発信スペース ” みらいカフェ”

参加対象者：保護者

9月22日、参観日に合わせて、“みらいカフェ”を開きました。当日、案内も配らせていただきましたが、みらいカフェ”では、①各圏域の事業所や就労支援に関する機関等のパンフレット閲覧、②ipad等を活用した進路に関する情報検索、③進路等に関する相談ができます。授業参観後に6名の保護者様に立ち寄っていただきました。ありがとうございました。3学期も1回は実施できるようにと考えています。詳細が決まりましたら案内いたします。

## 働く先輩から学ぶ会～大田市一般就労体験発表会午前の部～

参加者：1組生徒

12月6日、株式会社日立金属安来製作所で企業在籍型職場適応援助者をされている森本忠男さんに来ていただき、『社会人として働くために』をテーマにお話を聞きました。当日、働く先輩として来校予定であった卒業生の勤務状況を説明していただきながら、働く上で大切なことについてお話いただきました。その中の一部を紹介します。また、生徒の感想も紹介します。

- ・分からないことは **かならず聞く。何度でも聞く。**
- ・あいさつできることが一番のコミュニケーション。
- ・周りの人に助けをもとめる（こまったなと思ったら声に出す！）
- ・自分の気持ちや思いは言わないと伝わらない。
- ・自分の気持ちが楽になる方法を見つける。
- ・絶対いけないのは夜ふかし！！

### 【感想】

- ・仕事のときに不安になったら大人に相談することが大切だとわかりました。わからないことは先生に聞くようにしたいです。
- ・いやなことがあっても相談して逃げずに向き合っていきたいと思います。

## 大田市障がい者一般就労体験発表会

参加者：3年1組（そのうち2名）

12月6日、大田市のあすてらすで開催された大田市障がい者一般就労体験発表会に2名の生徒が参加しました。午前中にお話をいただいた森本さんの他に、大田市内で一般就労をされている2名の方が、自分の仕事について、仕事を決めた経緯、働く上で必要なこと、後輩へのメッセージ等についてお話をされました。体験発表会の中でお話された内容を一部紹介します。

### ○働く上で必要なこと

- ・調子のよいときにもリフレッシュする活動をおこなう。
- ・自分の考えがまとまっていなくても相談する。人と話すことで、自分の気持ちを整理できる。
- ・自分にはできないとあきらめるのではなく、人に相談して自分のやり方を見つける。
- ・生活リズムを整える。

### ○これから就労を目指す人たちへ

- ・学校で学んだことを大切にする。
- ・自分の好きなこと、得意なことをみつける。
- ・人とのかかわりを大切にする。



## 個別の進路相談会

参加者：高等部2年生&保護者、高等部3年生&保護者（進路状況に応じて）

12月12日から15日の間に、高等部2・3年生の個別の進路相談会を行いました。この会では、本人、保護者、関係機関の方々（出身地の役場、ハローワーク、相談支援事業所等）が一堂に会し、今後の実習先や卒業後の進路先について相談しました。

卒業までに様々な手続きや相談が必要になるので、この相談会で説明を受けたり、担当者の方を確認したりすることができました。例年、2年生のこの時期から、卒業後の生活に向けて、一人一人のネットワーク作りを行います。



## 卒業生から学ぶ会

参加者：高等部全学年生徒

12月20日、「卒業生から学ぶ会」として、一般就労をされている先輩（平成21年度卒業生）と、

福祉就労からステップアップを目指しておられる先輩（令和2年度卒業生）のお話を聞きました。先輩方の在学中の話や今の仕事のやりがいや大変さ等を聞く中で、高等部在学中に身につけておくべき働く力や社会人としての心構え等に気づくことができました。生徒の感想をお伝えします。

- ・早寝早起きをします。あいさつをがんばります。
- ・私もこれから社会人になる身なので、がんばろうと思いました。これから、あいさつや報告をがんばります。
- ・先輩の話聞いて、「あいさつ」「返事」「報・連・相」「集中」「確認」「早寝早起きをする」ことが大切だとわかりました。私はわからないことがあったらすぐに聞くことをがんばりたいです。
- ・ぼくは早寝早起きをがんばりたいです。4月からは社会人になるので、先輩の言葉を思い出してがんばります。自分の中で不安があったのですが、今日の話聞いて、とても学びになりました。

## ■ プチ情報

先日、教職員対象で進路研修会を行いました。その中で、障害者手帳のアプリについて紹介がありました。『ミライロ ID』というものです。

ミライロ ID とは、株式会社ミライロが提供するスマートフォン用アプリで、お持ちの障害者手帳（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳）をアプリ内に登録することで、手帳情報がスマートフォン画面に表示できるようになります。その画面を公共施設等で提示することで、障害者割引を受けることができます。2022年グッドデザイン賞を受賞されたアプリです。コンビニや飲食店、レジャー施設等でお得に使える電子クーポンを集約して提供があったり、障害種別に応じた生活に役立つ情報やお得情報が登録したスマホに届いたりするメリットがあるようです。ぜひご利用ください。



## \* 3学期の進路に関する予定 \*

期日・時期	対象学部、学年	内容
1月16日（月）～27日（金）	高等部3年生（一部）	冬期臨時現場実習
2月 6日（月）	高等部3年生（一部）	就職内定者合同研修会参加
2月 8日（水）	高等部3年1組	邑南町はばたき講座参加
2月20日（月）～24日（金）	高等部3年生・保護者	個別の移行支援会議（福祉就労）
2月 ※日にち未定	高等部1組生徒	清掃指導
3月13日（月）～17日（金）	高等部3年生・保護者	個別の移行支援会議（一般就労）

※このほかに、各学級や個人で、職場見学や関係機関（グループホームや支援機関等）見学を計画します。また、やむを得ず期日を変更することもありますのでご承知おきください。

行事も多く多忙な2学期でしたが、保護者の皆様には、家庭で生徒たちを支えてくださったり、個別の進路相談会にご出席いただいたりと、ご協力いただきありがとうございました。

高等部3年生にとっては、人生の岐路に直面し、進路に向けて家族で一喜一憂したのではないのでしょうか。進路は一人で考えることはありません。家族や学校、その他いろいろな人とつながってみんなで考えていければと思っています。今後ともよろしくお願いたします。

さて、明日からは冬休みに入ります。長期休み中の家庭でのお手伝いは、生活する力や働く力を高めるために必要なことです。ぜひ、家庭で役割をもち、力をつけてほしいと思います。

